

## 地域社会への貢献

京王グループは、地域の活性化や課題解決、地域とのコミュニケーションなどに寄与する事業活動や社会貢献活動を通じて、地域社会とともに持続的な発展を目指していきます。



## 文化・教育・子育て支援イベント 京王アカデミープログラム



京王では、沿線の大学・団体などと連携して、沿線地域で育まれてきた多様で豊かな文化資産を見つめ直し、お子さまから大人まで幅広い世代に向けた「学びプログラム」を実施しています。

ともに学び、ともに創り、ともに育つ。

「京王アカデミープログラム」は、より豊かな京王沿線の暮らしに向けた、新しい学びのかたちです。

### ▶ 2019年度に実施した主なイベント

	実施イベント	対象	内容
教育	京王キッズおしごと隊	小学生と保護者	京王グループでの職業体験を通して、自分の将来の職業について考え、社会の仕組みを知るプログラム。
	高尾山峰中修行体験合宿	小学4年～6年生	高尾山薬王院での座禅、法話、写経、水行などを通して、自然の中で学びながら心に残る思い出をつくる一泊二日のプログラム。
文化	講演会 宇宙飛行士 毛利 衛 「宇宙から見える私たちの未来」	大人向け	沿線に多くの科学館があることから、宇宙に焦点をあて、宇宙飛行士であり日本科学未来館館長である毛利 衛氏による講演会。
子育て	子育てサロン ～親子で楽しむ！ 「音」と「カタチ」のアート体験～	4～6歳と保護者	東京家政学院大学と連携し、日頃なじみのある「音」をテーマに聴くことの楽しさや子育てのヒントを気軽に学ぶプログラム。

### ▶ イベントの様子

#### ● 京王キッズおしごと隊



#### ● 高尾山峰中修行体験合宿



#### ● 子育てサロン

～親子で楽しむ!「音」と「カタチ」のアート体験～



#### 子育てサロン参加者の声



保護者

日頃の子育てでは気づけないことがたくさんあり、とてもいい経験でした。子どもが感性のままにのびのびと取り組む姿が見られてとても良かったです。

## チャリティ・スポーツ振興・産学連携

### ▶京王駅伝フェスティバル

2013年から、駅伝競技や親子ランのほか、キャラクターや学生・団体によるパフォーマンス、鉄道イベントなどを味の素スタジアムにて実施しています。参加料の一部は、「東日本大震災みやぎこども育英募金」「いわての学び希望基金」「東日本大震災ふくしまこども寄附金」へ寄付しています。



京王駅伝フェスティバル

### ▶京王音楽祭

1994年から実施しています。京王駅伝フェスティバルと同様に、入場料の一部を東日本大震災により被災した子どもたちのために寄付しています。



京王音楽祭

### ▶産学連携

沿線の大学や高校などと連携し、フィールドワークを通じて地域課題や活性化策に取り組むことで、学生の支援を行っています。



昭和女子大学と連携した茶道体験の様子

### ▶スポーツ振興

京王観光ではスポーツセールス専門の部署を設置し、中央競技団体、プロスポーツ、トップリーグといった様々な団体の遠征やイベント、国内・国際大会のオペレーションサービスやスポンサードを行っています。

2016年度に東京都から「東京都スポーツ推進企業」、2017年・2019年度にスポーツ庁から「スポーツエールカンパニー」「Sport in Life」に認定されています。



### ▶地域行事への参加

八王子まつり翌日の清掃活動を2017年から実施しています。

また、トリエ京王調布では、毎月1回、調布駅周辺の美化と地域交流を目的としてクリーン活動を実施しています。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、8月以降は中止しています



調布駅付近のクリーン活動の様子

## 沿線自治体との連携

### ▶コミュニティバス

京王電鉄バスグループと西東京バスは、利便性の高い街づくりに貢献するため、東京都内の13の自治体からコミュニティバスの運行を受託しています。



ちゅうバス(府中市)

### ▶調布市・多摩信用金庫との連携

調布市、多摩信用金庫と連携し、「調布市における空き家流通促進モデル構築事業に関する協定書」を締結しました。

本事業では、調布市の空き家実態調査を基に、アンケートを送付、本人合意を得た物件について、空き家の利活用に向けてのご要望などを伺います。当社は、グループ会社の幅広い知見を活かした空き家の利活用・管理サービスを提案し、調布市における空き家の増加抑制や流通促進を図ります。



協定締結式の様子

### ▶PFI事業

東京都のPFI事業として多摩地域ユース・プラザ整備等事業を京王ユース・プラザが受託し、閉校した都立高校を改修して「高尾の森わくわくビレッジ」を開館し、施設の運営、維持管理業務を行っています。

※PFI…公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金やノウハウを活用することにより、公共サービスの提供を行う事業手法



高尾の森わくわくビレッジ

### ▶指定管理者

京王グループでは、「高尾599ミュージアム」や「北野余熱利用センター」などの指定管理者として、自治体の施設等の管理・運営を行っています。



高尾599ミュージアム

### ▶感性AIと大阪府による産業振興に係る連携

感性AIでは大阪府と「大阪府内の産業振興に係る連携・協力に関する協定書」を締結し、「大阪府DX<sup>\*</sup>推進パートナーズ」に参画しました。大阪府内の中小企業に向けて、感性を精緻に定量化する技術を活用したソリューションを提案することで、課題解決とDX推進をサポートしていきます。

※DX(デジタルトランスフォーメーション)…企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること





topics

■ 中部地方との連携

中央道の高速バスエリアの関係自治体や事業者と連携して、新たな広域観光ルート(三つ星日本アルプスライン※)づくりや、観光情報の提供など様々な取り組みを行うことで、地域活性化に貢献しています。新宿駅「京王モール」内では、岐阜県・長野県・山梨県の自治体などが出展する観光案内所「中部地方インフォメーションプラザin京王新宿」を運営しており、飛騨高山をはじめとした各地域の観光情報を提供するとともに、高速バス乗車券の販売や観光PRイベントの開催なども行っています。

※中央道を主体に高速バスや地域の路線バスを使って松本・飛騨高山・白川郷・金沢をはじめとした中部地方を旅行することができる広域観光ルート

● 高山市への地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)を活用した寄附

高山グリーンホテルがある高山市に同市の観光振興を目的とした「企業版ふるさと納税」による寄附を実施しました。この寄附金は、近年観光客が増加している、市街東側の由緒ある寺社が立ち並ぶ「東山寺町・東山遊歩道」入口の「大雄寺広場整備事業」に充てられます。



高山グリーンホテルで開催された寄附贈呈式の様子

● 高速バスを利用した“貨客混載”による農産物の販路拡大

岐阜県高山市および長野県駒ヶ根市と連携し、高速バス「飛騨高山線」[伊那飯田線]のトランクを活用した「貨客混載」により、両地域の新鮮な農産物を東京へ輸送し、京王ストアや京王百貨店で販売しています。



高速バスを利用した貨客混載

● 高山グリーンホテル

2020年4月に京王グループの一員となった「高山グリーンホテル」は、2020年6月にホテル敷地内に客室・レストラン・宴会場を備えた新館「桜凜閣」をオープンしました。

客室の広さは33~80m<sup>2</sup>で、窓からの景色が堪能できるゆったりとしたレイアウトに加え、飛騨高山の美しい季節のうつろいや匠の伝統工芸をイメージした落ち着いた内装デザインで快適に過ごすることができます。

レストランの「ダイニングマルシェ グリーンコート」では、飛騨高山の食材や日本海の魚介類を様々なスタイルでお召し上がりいただけます。また、館内には温泉大浴場「本陣大浴殿」や市内最大のお土産処「飛騨物産館」もあり、飛騨高山の旅の楽しさを実感していただけます。



左の建物が新館「桜凜閣」

VOICE

飛騨高山の魅力を伝えていきます

株式会社高山グリーンホテル  
宿泊・販売統括本部 宿泊部  
フロントサービス

高橋 果歩



当ホテルはユニバーサルルームやバスタイムカバー等を備えており、あらゆるお客様に快適に過ごしていただけるような環境を整えております。

首都圏からもアクセスしやすい“心のふるさと”飛騨高山のホテルとして、より多くの方々にもその魅力を感じ、心地よい時間を過ごしていただけるよう、これからも努めてまいります。